

土木工事設計単価改定方針

1 趣旨

この方針は、県土整備部建設管理課が所管する土木工事の設計に使用する単価（以下「土木工事設計単価」という。）の改定方針を定める。

2 設定方法及び改定時期

土木工事設計単価は、表1の左欄の区分に応じ、中欄の方法により設定し、右欄の時期に改定するものとする。

表1

区 分	設 定 方 法	改 定 時 期
①労務単価	「公共工事設計労務単価」をもとに設定	国から参考送付される時期
②国単価 (資材・損料等)	国から参考送付される「土木工事設計材料単価表」等をもとに設定。	国から参考送付される時期
③基準書掲載単価 (資材・損料等)	「土木工事積算基準書」に掲載されている単価をもとに設定。	積算基準書改定時
④物価資料掲載単価 (資材・賃料等) 「土木工事主要資材※●」を含む。	物価資料※ ¹ に掲載されている単価※ ² の平均値※ ³ をもとに設定。	毎月
⑤物価資料掲載単価 (市場単価、標準単価)	「土木施工単価電子書籍」及び「デジタル土木コスト情報」に掲載されている単価※ ² の平均値※ ³ をもとに設定。	4月、7月、10月、1月※ ⁴ 及び積算基準書改定時
⑥県独自調査	市場調査を行い設定	4月及び10月
⑦掲載依頼単価 (他課所からの掲載依頼単価)	依頼課所が設定	4月（ただし、依頼があった場合には、随時改定）

※1 物価資料とは「積算資料電子版」及び「Web 建設物価」を指す。

※2 掲載されている単価に小数点以下の値がある場合は、小数点以下を切り捨てる。

※3 算出した平均値に小数点以下の値がある場合は、小数点以下を切り捨てる。なお、単価が負の数の場合は、小さくなる方へ整数丸めとする。

(計算例) 2誌の掲載価格の平均値が-95.5円/kgの場合 → 設計単価は-96円/kgとなる。

※4 改定時は、改定月前月時点の「土木施工単価電子書籍」及び「デジタル土木コスト情報」（4月は「冬号」、7月は「春号」、10月は「夏号」、1月は「秋号」）に掲載されている単価の平均値で設定する。

3 公開

この方針に基づき改定した土木工事設計単価は、埼玉県ホームページ（下記URL）に掲載すると

もに、県政情報センター（さいたま市浦和区高砂 3-15-1 衛生会館 1 階）で閲覧・貸出を行う。
利用の際は、改定状況に留意すること。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a1002/dobokukoujisekkeitankahyou.html>

<参考> 土木工事主要資材※●

表 2

土 木 工 事 主 要 資 材		
No.	品 目	規 格
1	異形棒鋼	SD295A D16
2	H 型鋼	SS400 細幅 200×100×5.5×8
3	セメント（袋）	普通ポルトランド
4	レディーミクスコンクリート	21-18-25 さいたま／熊谷／秩父
5	再生クラッシュラン	40～0mm さいたま／熊谷／秩父
6	アスファルト混合物	再生密粒度 AS 混合物（13） さいたま／熊谷／秩父
7	軽油	パトロール給油
8	スクラップ	ヘビーH2
9	硬質ポリ塩化ビニル管	VP-40

土木工事主要資材に対応する単価の全規格は「別表 3」のとおり。

附 則

この方針は、令和 5 年 4 月 1 日から適用する。